

配布先：児安さん、堀口さん、田中哉巖さん・美華さん、但馬さん、西さん、小野さん、諸節さん、高橋さん、古谷さん、高木さん、小林さん、池田さん、諫山さん

マジシャンズ ムツアイ 活動報告（講習会） 29-5

2017年 8月19日 活動報告(講習会)

1. 出席者： 8月19日（土）児安、田中、美華、但馬、西、小野、高橋、高木

2. 会場・活動時間：六会公民館 第一談話室 19：00～21：00

（報告書は、自主研究会の内容も含んでいます）

3. 活動報告

3. 1 会長からの連絡、他

(1) 会長からの連絡

・特になし。

(2) 依頼イベントの報告

・結果はHPのイベントを参照ください。

3. 2 講習会レクチャー復習

(1) 「ジャンボライジングカード」

①演技復習

先生の演技の内容で手順を書きかえています、下記参照ください。（赤字部分修正）

・先生への演技 児安、小野、高橋

・講習終了

*****講習内容（最終まとめ）*****

①演技

・観客2人に、それぞれカードを選んでもらう、カードを受け取ってシャッフル（カット）してカードケースに戻す。

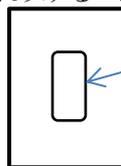
・カードケースを観客に見せ、おまじないをかけると選んだカードが上に上がってくる、次にまたおまじないをかけると次の観客のカードも上がってくる。

②用具

（ジャンボカードを使用すると見栄えが良い）

・カードケース

カードケースの真中に穴をあける（表側）



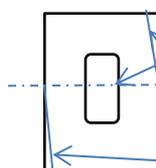
サイズ 12mm×30mm

場所 大体真中ぐらい

・ギミックカード

真中に穴をあける、カードケースより一回り大きく、またカードの右上、左下を

斜めにカットする。リップルする時にショートカードとして使用する、うまく出来ないときは2枚重ねにする。



サイズ上のサイズより一回り大きく

場所 大体真中、カードが逆向きになっても同じ場所になるよう

カット 斜め4mmぐらい

・セット

カードデッキの上から2枚目にギミックカードを入れて、カードケースに入れておく。

③手順

- ・カードケースをさりげなく改め（裏表見せる）、ケースからカードデッキをだす。
- ・観客2人にカードを選んでもらう、トランプの表を向けてファンして選んでもらう、1人目の選んだカードの色を聞いて2人目の人には違う色のカードを選んでもらう。
- ・1枚目のカードをカードデッキの真ん中にいれる（実際は、キルトムーブで2枚目に挿入する）
- ・1枚目で、ブレイクを作りそれを崩さないようにしてカットする。
- ・次の観客のカードを入れる時は、カードをブレイクのところまで数回取りブレイクのところにカードをおいてから、取ったカードを戻す。
- ・カードをカットする（リップルして、ギミックカードの位置からカットする）ギミックカードはデッキの一番下になる、下から見て、ギミック、1枚目カード、2枚目カードになっている。
- ・観客に表を向けてファンし、カードが混ざっていることを見せる。
- ・カードケースに入れて、右手でケースを持って人差し指で穴からカードを上にあげる。そのカードを観客に確認する。
- ・次に左手に持ち替えて、先ほどあてたカードで、ケースを仰ぐとカードが出てくる（今度は親指で穴からカードを上にあげる）。

(2)「ピックポケット」

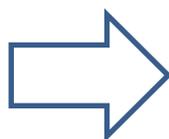
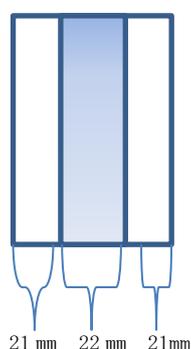
演技の手順の説明を行う、手順説明追加。

①演技

2枚のカード（ペアーカード）を見せてケースにしまう。デッキから1枚観客にカードを選んでもらい、先ほどのペアーカードで選んだカードを挟んで、観客の手のひらに載せてしっかりはさんでもらう、次に演者がその手の平から、選んだカードを取り出す。

②用具

一枚のカードの裏に、カードを張り付ける。



③手順

- ・2枚のギミックカードは、観客におもてを見せて（2枚）横に置いておく。
- ・観客にデッキから1枚カードを選んでもらう。
- ・ギミックカードを揃えて、裏向きにカードデッキの上におく、デッキに置くときインジョグしておく。（以降の手順でカードがずれにくい）
- ・次に1枚のカード（実際は2枚）を持ち上げて、観客の選んだカードをデッキの上に戻してもらおう。

- ・持ち上げたカードは、インジョグでデッキに置く。
- ・次にインジョグのカードを横にずらして3枚のカードがあるように見せてから、カードを揃えて、観客の手のひらに上むきにカードをおいて、反対の手でかぶせてもらう。
- ・演者は、デッキの一番上のカードをパームしておき、観客の手（下）からカードを取り出したように見せる。

次回 先生への演技にて講習終了。

3. 3 新規講習

(1) 「3本ロープ」

前に講習会で行った、ロープ切りの後半の演技です。

①演技

- ・3本の長さの違うロープが同じ長さの3本のロープへ。
- ・それぞれのロープの端を結んで3つの輪に。
- ・3つの輪を投げ上げると大きな1つの輪に。
- ・1つの結び目をほどいてからおまじないをすると結び目がなくなる、もう一つの結び目は取れてしまう、最後に一本のロープへ。

②用具

- ・3本の長さの違うロープ、マジックの最後に同じ長さになるように配慮
参考 先生のロープ 24、90、155cm

③手順

文章で記載が難しいので、パートごとに練習してください。

パート

- ・3本のロープが同じ長さに
- ・ロープの端を結んで3つの輪に→1つの輪に
- ・1つの輪から、1本のロープに

(2) 演技（解説なし）

- ・3本ロープ（磁石付）
- ・結び目の出現（5つの結び目が出現）
- ・テッシュの選択
- ・カード当て（ナイフ使用）

(3) ロープ 輪の出現

一本のロープの結び目が輪になる。

用具

ロープ

輪になったロープ

22cmぐらいのロープを速乾性ボンドで輪にする。

次回講習会に用具準備する。

(4) これからの講習内容と用具

レインボーロープ、せんたくロープ等の候補がある、先生の演技を見てから、必要な用具を教えてください。

(記)高橋

付録：自主研究会（メモ）

六会公民館 第一談話室 17:00-19:00

1. 個別演技とそのポイント

(1) 小野

①ふるさと祭 見えない糸

・ふるさと祭の演技の改善披露。

持っている感の改善

(2) 高橋

①コイン

せりふと動作を分けた方が良い、ゆっくりと現象の説明をしながら。

②ウォータギミック

ギミックを持ち上げている感じが出てしまう、一寸難しい。

(3) 但馬

①ティッシュとお札

演技披露、変化が面白い。

(4) 田中

トランプ、マジシャンズチョイスを取り入れ、一回の選択で出来るかがポイント。

(5) 高木

ふるさと祭、催し物の演技披露

パズル 面白いネタをどう視感として見せるか。

以上